

サービス産業サポーターへの登録依頼について

平成 28 年 4 月
経 済 産 業 省
サービス政策課

1. 背景・目的

我が国 GDP の約 7 割を占め、地域経済の太宗を担うサービス産業の生産性向上は、我が国の更なる経済成長にとって喫緊の課題です。各地域におけるサービス産業事業者の活性化・生産性向上に向けた取組を促進するため、各地のサービス産業サポーター（以下：サポーター）をデータベース化し、

- ①サポーター情報の可視化・共有化による、サービス事業者によるサポーター利用の促進
- ②サポーターと政府間のネットワーク構築・強化による、「経営指導の現場の『声』」を政策に活かす仕組みの強化
- ③サポーターへの政策情報の発信を通じ、サービス産業支援政策の経営現場での活用促進

を進め、サービス産業の生産性向上に寄与することを目的としております。

2. 実施内容

- 各団体等に御協力頂き、サポーター候補の方々に本メールを送付させて頂いております。
- 別紙 Excel ファイルに必要情報を御記入頂き、下記メールアドレス（経済産業省商務情報政策局サービス政策課まで）に送信ください。その後、データベースへ登録を行います。
- データベースを作成次第、自治体・各支援機関等に共有（ホームページ等での公表も検討）を行い、全国のサービス産業事業者とサポーターの結び付き強化し、サービス産業の生産性向上を目指します。

3. 直近のスケジュール（予定）

3 月 31 日（木）12 時	サポーター登録第 1 次締切り
4 月 8 日（金）12 時	サポーター登録第 2 次締切り
4 月 27 日（水）12 時	サポーター登録第 3 次締切り

その後は順次、自治体・各支援機関等のサービス産業関係機関への共有と「4. 今後の主な進め方」にある各種連携・恩典を実施・拡充してまいります。

※各締切り後、「サービス産業サポーター」として経済産業省からの公表を検討中。

（公表の範囲及び内容と、プライバシー保護の方針については現在検討中）

4. 今後の主な進め方

- 支援実績等を踏まえ、関連の補助金等における採択委員（一般的に有償）への推薦をさせていただきます（希望者に限る）。各支援機関と繋がりのあるサポーターに、国施策の採択プロセスへの参加実績と政策活用のノウハウを得ていただくことで、経営支援における政策活用の円滑化を期待します。また、サービス産業の経営指導に造詣の深いサポーターの知見を採択に活かすことで、これまで以上に的確な事業採択と施策展開とを期待します。
- 各種のサービス政策における連携・恩典を検討しております。例えば、
 - ・H27 年度以降の「産学連携サービス経営人材育成事業」（経済産業省サービス政策課）でのサービス経営人材育成カリキュラム開発において、ご意見を伺うべき有識者として推薦させていただきます（希望者に限る）。
 - ・「中小サービス事業者の生産性向上ガイドライン」において、支援実績のご紹介等をさせていただきます（希望者に限る）。
 - ・現在検討を進めております「おもてなし規格」なども含め、関連の政策情報を優先的に配信させていただきます。
- その他、登録させていただいたサポーターからの具体的な要望を踏まえつつ、更なる恩典・連携を随時検討していきます。

5. 御登録頂くにあたっての注意事項

- 登録情報については、広くサービス事業者や各支援機関での活用を促す観点から、まずは公表することを考えております。（公表に際しては改めてご意思の確認を行います。）
- なお、非公表を前提とした、各支援機関及び政府機関にのみ非公表ベースで登録する追加情報（例えば、詳細な支援実績、支援機関等からの推薦情報等）の登録については、別途検討いたします。
- 公表する支援実績については、可能な限り数値等を用い、具体的・定量的に御記載ください。

～本施策に関するお問合せ先～
経済産業省商務情報政策局サービス政策課
担当：山田、宮田、山本、遠藤
[TEL:03-3580-3922](tel:03-3580-3922)（直通）、
Mail:service-supporter@meti.go.jp